

OUCH!

コンピュータ利用者のためのマンスリー・セキュリティ・アウェアネス・ニュースレター

ソーシャルメディアを安全に利用するために

はじめに

SNAPCHAT、FACEBOOK、TWITTER、INSTAGRAM や LINKEDIN などのソーシャルメディアサイトは、素晴らしいリソースであり、世界中の人と知り合いになり、交流し、情報共有ができます。しかし、様々なことができる反面、リスクもあり、それらは自分や家族、友人や雇用主にまで及びます。このニュースレターでは、ソーシャルメディアを安全に利用するための手順を紹介します。

投稿

投稿する前は、気を付けてください。投稿した情報は、いずれ一般に公開される可能性が高く、評判や入学する学校や就職先などの将来に影響を及ぼす可能性があります。家族や上司に知られたくないのであれば、投稿しない方が良いでしょう。また、他人が自分のことについて投稿しているか、気を付けてください。自分のことに関する投稿を削除してもらうように依頼しなければならない場合もあります。

プライバシー

多くのソーシャルメディアサイトには、強力なプライバシーオプションがあり、利用することができる場合は極力オプションを有効にしてください。例えば、そのサイトが自分の位置情報をトラッキングする必要があるか？というのがあります。プライバシーに関するオプションは複雑であり、頻繁に変更されています。自分の思った通りに機能しているかについて、確認する癖をつけてください。

パズフレーズ

ソーシャルメディアのアカウントは、固有の長いパズフレーズで保護してください。パズフレーズは、複数の単語から成るパスワードであり、記憶するのも打ち込むのも楽であり、サイバー攻撃者には推測されにくいものです。

アカウントを適切に保護する

すべてのアカウントで2要素認証を有効にしてください。これを利用することで、パスワードに加え、ワンタイムで利用するコードを使ってアカウントにログインすることになります。これは、比較的簡単で、アカウントを安全にするためにできる強力な方法です。

⚠️ 詐欺

メールと同様、攻撃者は、ソーシャルメディアのメッセージを使ってユーザを騙そうとしてきます。例えば、パスワードやクレジットカードの番号を聞き出そうとしてきます。クリックするものには、十分気を付けてください。友人から、おかしなメッセージや友人っぽくないメッセージを受信した場合は、サイバー攻撃者が友人に成りすましている可能性があります。

📄 サービス利用規約

サイトのサービス利用規約を把握してください。投稿またはアップロードしたものは、サイトの所有物になる可能性があります。

💬 職場

職場に関する記事を投稿したい場合は、上司に相談し、一般に公開して良いかどうかを確認してください。

これらの手順を守り、安全にソーシャルメディアを活用してください。ソーシャルメディアサイトの安全な利用や不正な投稿などを報告したい場合は、ソーシャルメディアサイトのセキュリティページを参照してください。

日本語版翻訳チーム

日本語版翻訳 - NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

NRIセキュアテクノロジーズは、国内でも有数の情報セキュリティ専門企業です。マネージドセキュリティサービス、コンサルティング、ソフトウェアソリューションなどの提供を通じて、情報セキュリティのあらゆる視点からお客様をサポートします。 <http://www.nri-secure.co.jp>

✍️ ゲストエディタ

ジェシカ・バーカー氏は、サイバーセキュリティに関する人間面でのアプローチに関して世界的な第一人者です。 [Redacted Firm](#), の共同創業者であり、世界中にいる顧客に対しコンサルティングのサービスを提供しており、様々なカンファレンスにも登壇しています。ツイッター ([@drjessicabarker](#).) でも情報を発信していますのでご確認ください。



📎 リソース

- | | |
|-----------------------|---|
| パスフレーズについて: | https://www.sans.org/u/B6E |
| ログイン情報を保護する: | https://www.sans.org/u/B6J |
| 子供をインターネット上で保護するために: | https://www.sans.org/u/B6O |
| Lock Down Your Login: | https://www.lockdownyourlogin.org/ |

🔍 ライセンス

OUCH!はSANS Securing The Human プログラムによって発行され、Creative Commons BY-NC-ND 4.0 licenseに従って配布されます。このニュースレターを再配布し、もしくは啓発資料としてご利用いただけますが、コンテンツの改変は認められません。翻訳その他に関しては、www.sans.org/security-awareness/ouch-newsletter までお問合せください **Editorial Board:** Walt Scrivens, Phil Hoffman, Cathy Click, Cheryl Conley | **Translated By:** 内山 貴之, 時田 剛